

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称) 尼崎市潮江5丁目計画新築 | 階数 | 地上13F |
| 建設地 | 兵庫県尼崎市潮江5丁目623番 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 市街化区域、準防火地域 | 平均居住人員 | 300 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | |
| 竣工年 | 2024年2月 予定 | 評価の実施日 | 2022年7月25日 |
| 敷地面積 | 2,673 m ² | 作成者 | 小林 紘来 |
| 建築面積 | 717 m ² | 確認日 | 2022年7月26日 |
| 延床面積 | 5,869 m ² | 確認者 | 玉木 克也 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--------------|---|---|
| 総合 | 周辺環境に配慮するとともに、建物形状や色彩が周辺環境と調和するように計画する。 | その他 特になし |
| Q1 室内環境 | 室内環境向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用する。 | Q3 室外環境(敷地内) 緑地を豊富に計画し、良好な住環境の形成に配慮する。 |
| LR1 エネルギー | 日本住宅性能評価表示基準「5-1断熱性能等級」における等級4を取得予定。 | LR3 敷地外環境 ・適切な駐車スペースを確保している。 ・LCCO ₂ の排出量を低くするよう努め、地球温暖化に配慮している。 |
| Q2 サービス性能 | 耐久性に優れた建物を計画する。 | |
| LR2 資源・マテリアル | ・躯体と仕上げ材が容易に分別可能なようにしている。 ・有害物質を含まない建材を使用している。 | |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される